安全報告書(2015年)

1. 安全目標

安全目標は「索道運転事故発生0件」です。平成26年度は無事達成しました。

- 2. 事故等の発生状況と再発防止対策
 - (1) 索道運転事故

平成26年度、索道運転事故は発生しておりません。

(2) 災害(地震や暴風雨、豪雪など)

平成26年度、索道運転事故は発生しておりませんが 強風のためにリフトの停止がありました。(2月13日、2月22日共に山頂ペアリフトの み)

(3) インシデント(事故の兆候)

平成26年度、国土交通省へのインシデント報告はありません。

(4) 行政指導等

平成26年度、監督官庁等からの行政指導はありません。

- 3. 輸送安全確保のための取組み
 - (1) 人材教育及び緊急時対応訓練

当社では毎年、営業開始前に全従業員を一同に集めた説明会を実施しており、安全に関する心構えや索道の予備原動機操作要領、救助訓練・消火訓練の実施、AEDの取扱い実技指導、リフト運転に関する知識の向上、事故事例の検証など教育・訓練・指導を実施致しました。(平成26年12月16日、12月19日)

(2) 安全のための投資

平成26年度の主要な投資は次のとおりです。

- ① 山頂ペアリフトの塗装を実施しました。
- ② トリプルリフトの塗装を実施しました。
- ③ 山頂ペアリフトの油脂交換を実施しました。
- ④ 山頂ペアリフトのモータブラシ交換を実施しました。
- ⑤ 登行ペアパラレルリフト、ラビットペアリフト、山頂ペアリフトの索輪交換をしました。
- ⑥ ラビットペアリフトの乗車規制装置(光電スイッチ)を交換しました。